

第15回当別町史編さん委員会 会議概要

日 時：令和5年1月27日（金） 午後2時00分

出席者：（事務局）佐藤総務課長、五東主幹、村田係長、

石川社会教育課長、倉田歴史研究専門員、(株)須田製版担当者

（委 員）竹田委員長、白井委員、野口委員、大口委員、曾川委員、大畑委員

1 開 会 佐藤総務課長

2 挨拶 竹田委員長

3 議 事

町史原稿の校正について

主に以下のとおり協議を行った。

【第2部 第4章 現代の当別町 初校】

○第2節 地方自治法の施行と町政の再編

・世間的に馴染みの薄い、難しい言葉について、わかりやすい言葉に変えるか注釈等を入れることとする。

・文末にて、「〇〇に見える」「〇〇は見えない」等の表現をしている箇所について、「ある」「ない」の表現を使用する。

・長く書かれている文章について、小見出しを増やして区切りをつけ、読みやすくする。

・財政状況 歳入の表と歳出の表について、単位の表記を統一する。また表中の銭以下は切り捨てる。

【第3部 第5章 社会的インフラストラクチャーの整備 初校】

○第5節 生活環境の整備

・年号について、基本的には「西暦（和暦）年」とするが、煩雑になる場合は括弧書きの和暦は省略する。

・当別ダムに関して、他の章などに分散しているものを集約し、水没前後の地形図の比較を入れる等して、文章に厚みを持たせる。

・川の名前について、誤りがあったため修正する。

・下水道の整備について、整備する際の社会的背景を記述する。

4 その他

次回会議の日程を2月下旬とし、閉会した。